

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

特集・市立図書館…………… 2

市役所臨時職員を募集…………… 5

うららトス・キッズフェスタ…………… //

第18回市民健康福祉まつり…………… 6

田代太田古墳を一般公開…………… 16

長崎街道まつり…………… //

資源物回収のコンテナを市役所に設置 …… //



かわいい折り紙が出来たね

サンメッセ鳥栖で10月12日、「お楽しみ会」が開かれました。毎月第2土曜日の午後から行われているもので、この日は子どもたち約20人が「ハロウィンの紙工作」に挑戦。「ひげはどこにつけようか」などと相談しながら、おばけと黒猫を組み合わせた折り紙を作りました。

11

平成14年 No. 961

1日号

おかげさまで開館10周年

読書の秋は図書館で



市内を巡回する移動図書館「とりんす号」。子どもたちの笑顔を見るのが何よりの楽しみです。

市立図書館は平成四年四月に布津原町に開館し、十年がたちました。開館以来、利用者の数は約九十二万人。蔵書数と貸出数も年々増えています。明るくゆったりとした空間は、市民のみなさんに愛されています。

秋は「食欲の秋」「スポーツの秋」そして「読書の秋」です。もっと多くみなさんに利用していただくために、今号では現在の利用状況や図書館で定期的に行っている行事などをご紹介します。

市立図書館を利用して、読書の秋を満喫してみませんか。詳しくは同図書館（☎85・3630）へ。

図書館の利用状況は？

■蔵書数は17万冊

平成四年の開館当時九万四千六百八十七冊だった蔵書は、昨年度末で十七万二千七十九冊になりました。

毎年幅広い分野から新刊書を中心に一万五千冊以上の図書を購入。この中にはCDやビデオテープなどのAV資料、雑誌類や楽譜なども含まれています。

■市民の2人に1人が登録

昨年度末現在で図書館に登録している人は二万九千三百九十

九人で、率にすると四八・四%。市民の約二人に一人が登録していることになりました。

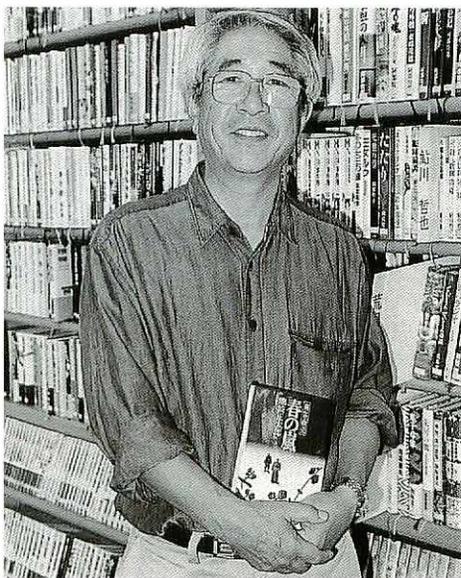
■年間43万冊を貸し出し

昨年一年間で貸し出した図書資料（AV資料を含む）は、約四十三万冊です。毎年平均三十七万五千冊を貸し出しています。

これは「図書館年鑑2002年度版」によれば、昨年度の全国（四万人以上六万人未満の市・区）でも六十四館中十位以内に入る数字です。

鳥栖市の人口で割った年間一人当たりの貸出冊数は平均七・二冊です。図書館の利用登録者一人当たりの貸出冊数を見ると約十四・八冊となっています。

読書の秋は図書館で



野口久仁弘さん(鎗田町)
「広くて明るい図書館をよく利用しています」

週に一、二回は本を借ります。今の図書館は広くて明るくて、気に入っています。城山三郎の経済小説や池波正太郎の小説を借りてよく読みますが、手に入りにくい本も、他の図書館から取り寄せてもらって便利です。郷土資料も豊富ですが、郷土の偉人や江戸時代の鳥栖のことを書いたおもしろく分かりやすい小説があるといいですね。

図書館の利用案内

- 開館時間 午前10時～午後6時(火曜日のみ午後7時閉館)
- 休館日 毎週月曜日、館内整理日(第1木曜日)、国民の祝日(この日が月曜日・館内整理日と重なれば次の日も休館)、年末年始、ばく書期間(本の虫干し期間・春期)
- 貸出の対象 個人=市内居住者、市内に通勤または通学している人▽団体=市内に所在地があり、活動している団体
- 貸出冊数 個人は、1人10点(AVを含む)14日間。団体は、1セット200冊、5セットまで

■サービスカウンター
コンピューターを使って、すばやく貸出・返却を行います。



図書館では市民のみならずのさまざまな要望に応えられるように、年々サービスの充実を図っています。図書館のサービスの概要を紹介します。

市立図書館を ご案内します

利用者の登録もここでを行います。本が返却されると、個人情報はずべて消去されます。

■児童図書コーナー

約4万冊の児童書がそろっています。毎週行なう「お話し会」で絵本や紙芝居が楽しめる「お話し森コーナー」も併設しています。

■試聴コーナー

八台の画面と五台のポディンニックがあり、好きなビデオやレーザーディスク、CDなどが試聴できます。

■しらべもの、郷土資料コーナー

市内はもとより佐賀県内の資料や全国の電話帳および百科事

典・図鑑・年鑑などがあります。鳥栖市の歴史を語るときに欠かせない、鉄道や田代売薬の書籍や資料もあります。

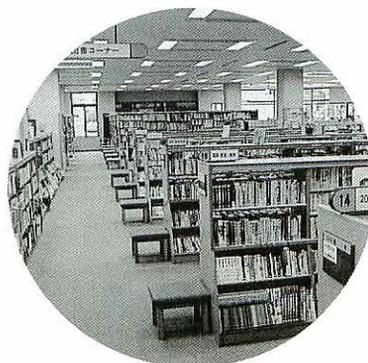
■リクエスト・相互貸借

貸し出し中または未購入などで読みたい本がないときは、サービスカウンターで予約カードに記入してください。本が返却されたときや、図書館が本を購入したときに連絡します。

購入できないときは近隣の図書館や県立図書館との相互貸借制度により、皆さんの希望にお応えします。昨年は六百五十八冊を他の図書館から借りました。

■移動図書館

市内全域に均等なサービスを提供するため、移動図書館」と



りんす号」を市内三十八カ所に巡回させています。昨年度は延べ二千六百六十六人が利用し、一万七千二百四冊を貸し出しました。

読書の秋は図書館で

お楽しみお話し会

12月20日(金) 市立図書館 2階視聴覚室

内容

- パネルシアター「わたしのワンピース」
 - 大型紙芝居「ぐりとぐらのおきやくさま」
 - 人形劇「あかぎんちゃん」
 - ブラックシアター「おもちゃのチャチャチャ」
- 「あわてんぼうのサンタクロース」

時間

- 10:30~11:30
- 13:30~14:30
- 15:30~16:30



親子で絵本の読み聞かせや手遊び、パネルシアターなどが楽しめる「お話し会」

お話し会などの 自主事業も実施

市立図書館では、図書の貸し出しのほかに、次のような子ども向けの催しを行っています。

◆お話し会

毎週水曜日午前十一時から幼児向けに、また午後四時から小学生低学年向けにお話し会を開いています。

参加は無料で、職員が絵本読みや紙芝居、手遊び、パネルシアターなどをして本への親しみ

鳥栖墨友会は市立図書館二階で十月十三日から二十日まで、水墨画の展示会を開きました。七回目の今年は、会員四十人が掛け軸や額装など約百点を出品しました。

講師はプロの染色家・画家として活躍する緒方紫庵さん(本鳥栖町)。会員の皆さんは、ふだんは鳥栖北公民館と基山町民会館で練習を重ねています。

「展示会は励みになる」と口にする皆さん。ぬくもりのある手作りの作品は、家族や親類の間でも評判です。毎年この展示会を楽しみにしている人も多く、福岡市や久留米市、八女市など

を広げます。

◆夏休み映画会

毎年、夏休み期間中に行っています。

◆お楽しみお話し会

毎年十二月に行っている「お話し会の豪華版」です。今年は上記のとおり、十二月二十日に開きます。

市民の文化活動や 生涯学習を支援

図書館には文化活動の拠点、生涯学習の場としての役割も求

められています。

市立図書館では、市民の自発的な学習会、研究会の場を提供するほか、二階の視聴覚室、展示ホール、集会室を無料で開放しています。

ここでは市民サークルなどが毎年、書道・絵画・写真展、理科作品展などを開いています。

十一月には市が開く「古澤岩美作品展」や市民サークルや団体による「ファミリー胎嚮コンサート」「英語暗唱大会」「寒蘭・万年青・盆栽作品展示会」「車椅子と市民を結ぶコーラスの集い」などが予定されています。



鳥栖墨友会の皆さん

「毎年開く作品展は、
会員の励みになります」

からも大勢の人が訪れます。

緒方さんは「たくさんの人に作品をみてもらうために、こうした美術館のような展示スぺー

スがあるとありがたいですね。

後継者を育て、鳥栖のまちに文化の種をまくために展示会を続けていきたい」と語りました。

第十八回市民健康福祉まつりが十月二十日、市民公園一帯で開かれました。

中央公民館で行われた総合開会式では、「国民健康保険健康家庭」と「習字展入賞者」、「米米コンテスト入賞者」を表彰。会場では、健康や福祉に関する多彩な催しが繰り広げられました。

青年会議所による紙風船飛ばし、新体力測定、料理教室、いないいないばあ広場などの新しいイベントも行われ、約一万一千人の人出でにぎわいました。



うららトス21クイズ



毎年人気の血液型判定コーナー

第18回市民健康福祉まつりに1万1千人

健康・ふれあいの心を実感

健康家庭
習字展

表彰おめでとう

健康家庭の皆さん

国保の健康家庭表彰は、過去一年以上、世帯全員が保険の給付を受けなかった世帯が対象で二百三十三世帯が受賞。今年の被表彰者は次のとおりです（氏名は世帯主名、敬称略）。

◆特別表彰【轟木町】今村セツ子、龍頭ヨシ子【秋葉町】中島健司【本鳥栖町】植静子【藤木町】居川修、川崎道俊【真木町】齊藤末子【東町】八谷シヅエ【土井町】枝松アグル、鶴壽市【宿町】桑田公、古賀彰、

田中久江【田代昌町】高島真弓【田代外町】大塚正美【田代本町】權藤牧世、轟武尚【神辺町】半田廣俊【萱方町】江頭藤雄、中尾勝代、松雪政子【古賀町】川口隆一、佐々木和美、松原恭子、山本晴彦【曾根崎町】西山政彦、樋口武己【飯田町】高尾清之、高尾玉枝【原町】佐藤トメ、宮原要子【姫方町】福永ヒナ子【松原町】谷崎登志子【養父町】上島頼【桜ヶ丘町】横山敏子【平田町】岸

栄治、高田正子【江島町】篠崎健剛【村田町】鵜池一芳、大野サツヨ【前田町】住吉マサヨ【下野町】原強

◆1級表彰（該当なし）

◆2級表彰【本町】橋高由美子【藤木町】箴俊弘【京町】高橋盛夫

◆3級表彰【轟木町】野口行男、原田榮子、吉田順作【元町】赤嶺津枝子、末岡尚、土山玲子、鶴田幸雄、原田ヤチヨ、平井幹敏、梁井和子、山本敏子、吉武一成、脇山都、渡邊憲一【秋葉町】古賀忠秋、平川喜信【本町】天本勝美、坂口ひろ子、白木民義、西原

豊、馬場千瑞子、松隈光男【本鳥栖町】石井利昭、稲富正平、小松幹夫、富安佳名子、野下敏子、原光男【藤木町】妹川勝治、大石美枝子、紫村光則、平川ツヤ子、松隈真弓、村山三徳【今泉町】江頭さよ子、緒方美代子、小南照子、高尾アヤコ、山本進、横尾正男【真木町】手島明、原俊昭、松田芳弘【天正町】天本英治、田口吉代、豊増登美子【古野町】千々岩峰子、和田芳明【鎗田町】井上三三紀、古賀辰子、田中伍夫、松本安代、三橋春一、山田艶子【土井町】權藤春代、布廣鈴香【安楽寺町】松永葉子【布津原町】安納三藏、肖凤云、尊田義肇、鷲崎勝彦【宿町】明太一郎、池田義宏、大橋捷彦、白谷一人、陣口美和、曾ノ木ハツ子、



米米コンテスト

おにぎり部門・標語部門

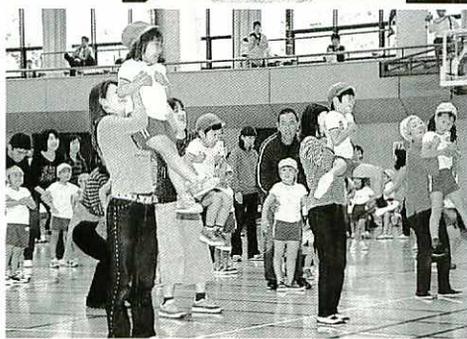
入賞者

市米消費拡大推進連絡協議会が行った「米米コンテスト」のおにぎり部門に21点、標語部門に47点の応募があり、入賞者が決まりました(敬称略)。

【おにぎり部門】最優秀賞Ⅱ旭小学校給食室「オムカレーおにぎり」▽優秀賞Ⅱ今村カズエ(原古賀町) 井本二枝(同)

【標語部門】最優秀賞Ⅱ永利和江(大正町)、「おかわり」の音が聞きたいご飯時」▽優秀賞Ⅱ都甲敦(麓小2年) 馬場恵里佳(同1年)

食生活改善推進協議会が開いた朝食づくり教室



操れ育
体ふ保
がてたり
子しっつ
親を合ま

橋崎好祠、宮原順子、森忠之、森崎克吉【田代昌町】有馬省一、小隈春雄、佐藤英世【田代外町】荒木フミコ、井上重清、大窪和代、草津香織、酒井利子、深堀健二、松隈一孝【田代大官町】久保田信幸、田浦正彦【田代本町】宮本剛志【永吉町】長榮次【神辺町】権藤弘、佐藤守、日永田秀雄【萱方町】江原ジュン、佐々木潔、原敏男、平川孝則、山津静男、山津一登子、吉本勝丸【古賀町】石橋由美、大町正喜、甲斐ヤツ子、

松村謙二、峰捷子、森園宗宏、龍頭弘行【河内町】原野正剛【浅井町】徳湖環【加藤田町】田中武、津田修、日山武男、山口公一【酒井西町】天本スミエ、東福正登、日山巖【酒井東町】佐藤昭彦【曾根崎町】田岡アキエ、手島タケヨ、戸宮藤枝、松永美澄、諸永吉光、山内勝伸【飯田町】原久義【原町】徳湖義實、松原進【姫方町】酒井忠敦、中村智彦、前間尚明【幡崎町】秋山ナミエ、木下照清、牟田哲信【桜町】松井智喜

【松原町】和田敏彦【蔵上町】大久保敬子、白水正一、毎床富士美、松隈廣明【養父町】天本繁【牛原町】中村賢剛、山田泰子【山浦町】浅野道利、今村秋人、大野秀雄、竹下武雄、建山美智子、本間幸子、箕原一廣、吉山喜久夫【桜ヶ丘町】友尻通登、廣田清次【山都町】坂本サツ子、宮地智恵子【原古賀町】遠藤茂樹、小原木アサ子、都留ヒトエ、中島達朗、羽野美津江、平野照子【平田町】有馬忠男、岸川幸次、中村貴明、福島

守義、松尾壽俊、松本由美子【立石町】足利サダコ、大嶋光夫【江島町】勝本良太郎、北原正信、寺崎カラ、最上栄進、矢敷美喜、山口洋敏、吉岡直也【村田町】古賀洋記、近藤義夫、中村千鶴、西村泰美、古川邦弘【西新町】彌永裕二【儀徳町】倉八和彦、陣内マサ子、森山カヅ子【西田町】立石卓徳【幸津町】牛島將喜、陶山友好、陶山明弘、田川泰人、武富みつ子【下野町】川住進、中島竹一、野鶴芳郎、久富和子

習字展入賞者

習字展には市内の小学生から1077点の応募がありました。審査の結果、入賞・入選者が次のとおり決まりました(敬称略)。

【1年生】金賞Ⅱ中村和楽菜(麓小)▽銀賞Ⅱ中島健斗(麓小) 松枝希実(旭小)▽銅賞Ⅱ荒巻優希(麓小) 木原典子(同) 下田莉沙(同)▽入選Ⅱ安藤雅晃(麓小) 大杉周平(同) 木下真子(同) 中村匠(同) 中村誠(基里小)

【2年生】金賞Ⅱ野下詩織(麓小)▽銀賞Ⅱ古賀鈴乃(田代小) 松隈考典(麓小)▽銅賞Ⅱ江頭丈一郎(麓小) 村山奈津実(同) 矢動丸智弥(鳥栖北小)▽入選Ⅱ高尾美紀(鳥栖北小) 中村杏(麓小) 畑中政樹(同) 山田沙也加(田代小) 和田晴香(若葉小)

【3年生】金賞Ⅱ大澤友里江(旭小)▽銀賞Ⅱ下条加奈(旭小) 福田啓太(同)▽銅賞Ⅱ齊藤洋子(旭小) 洪田彩加(同) 矢動丸裕美(鳥栖北小)▽入選Ⅱ片田恵理(麓小) 木原智子(同) 久保奈津貴(鳥栖小) 執行玲花(旭小) 古澤薫(同)

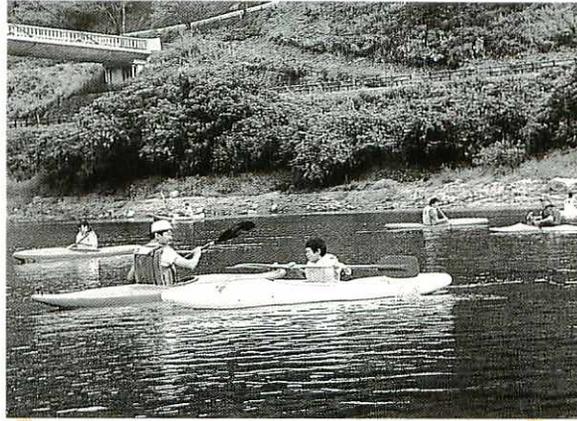
【4年生】金賞Ⅱ堤ひかる(旭小)▽銀賞Ⅱ赤司沙織(旭小) 高橋沙季(基里小)▽銅賞Ⅱ江頭茜(麓小) 牟田実咲(旭小) 夜久奈津希(同)▽入選Ⅱ今村沙緒里(麓小) 山口萌慧子(同) 江崎優衣(旭小) 田中紗代(同) 松雪浩俊(基里小)

【5年生】金賞Ⅱ下条梨夏(旭小)▽銀賞Ⅱ中村日香莉(麓小) 松隈知世(同)

【6年生】金賞Ⅱ古賀愛(旭小)▽銀賞Ⅱ立石亜里沙(麓小) 原由記子(旭小)▽銅賞Ⅱ執行健太(旭小) 古澤志帆(同) 水田奈那(麓小)▽入選Ⅱ池上麻子(鳥栖小) 大塚裕子(基里小) 片田晃一朗(麓小) 木下雅大(旭小) 福田太郎(同)

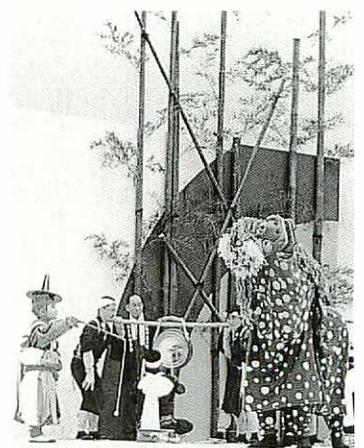
藤ホ「アジア獅子舞大会」に出場 鳥取でも魅せた!! 勇壮な舞

鳥栖市重要無形民俗文化財「藤木の獅子舞」が十月十三日、鳥取県で行われた第十七回国民文化祭の「ア



ジア獅子舞大会」で披露されました。同大会には、中国、韓国、ベトナムなど海外から三カ国・四団体と全

国から十八団体が参加。各地域の伝統芸能が次々に演じられ、約千五百人の観客を魅了しました。四番目に登場した藤木町獅子舞保存会のメンバーが、慣れない舞台に臆することなく、特徴である勇壮で細やかな舞を披露する



大勢の観客が見守る中で堂々とした舞を演じた「藤木の獅子舞」(写真は鳥取県郡家町提供)

親子キャンプ&カヌー教室 河内ダム 大自然の中で深めた強い絆

河内ダムでカヌーを楽しむ参加者

キャンプを通して親子の絆を深めようと、十月五日から六日にかけて河内ダム周辺で「親子キャンプ&カヌー教室」が開かれました。この日参加したのは十五組の親子三十人。初日の夕

食は、東北地方名物の鍋料理「芋煮」と「チリビーンズ」を全員で調理。自然の中でたき火を囲んだ参加者は、ごちそうに舌鼓を打ちながら、会話を楽しみました。

二日目の朝は市内のカヌークラブのメンバークラブの乗降りなど基本的な操作を指導。最初はおそろいのおそろいカヌーに乗っていた参加者も、しばらくすればスイスイと湖上をこぎ回っていました。子どもたちは上達が早く自由自在にカヌーを操っていました。お父さんたちの動きは

「最初は、中にはカヌーから落ちて慌てる人もいました。初めてカヌーに乗ったという馬場朝樹くん(旭小六年)は「カヌーの操作に苦労したけど、おもしろかった。機会があればまた挑戦したい」とすっかりカヌーが好きになりました。

蔵上土地区画整理事業が完成

鳥栖市西部に「快適で新しい街が誕生

平成四年から整備が進められていた蔵上土地区画整理事業が完成し十月八日、同事業地内の公園で竣工式が行われ、同整理組合や県市、地元などの関係者約百

人が参加しました。事業は蔵上土地区画整理組合(松隈太郎理事長)が鳥栖市の西部開発の一環として進めていたもので、面積約四十五ヘクタール的事

業地内に、道路や水路、公園、宅地などを整備。総事業費は約六十九億五千万円です。計画戸数と人口は千戸、三千五百人で今年九月現在、五百十八戸、千三百七十二人が生活しています。式典では、同組合の松隈理事長が「難しい問題もありましたが関係者のご協力

と、客席からは盛んな拍手が送られました。同保存会の川村義人会長は「獅子に獅子つり、鉦と太鼓が一体となって演舞したので、堂々と披露することができました。お客さんも喜んでくれたのでは」と目を細めていました。

でこの日を迎えることができました。事業の完成により、当地区の今後の発展を期待してやみません」とあいさつ。牟田市長は「区画整理により県道沿いには大型店舗や病院などが立ち並び、日増しに街並みが形成されています。蔵上の発展はイメージの向上につながり、鳥栖市の発展に寄与し



記念碑の除幕を行い、区画整理事業の完成を祝う関係者

西中の教壇に立つ新A・L・T

ピーター・ホードキンソンさん(23歳、北アイルランド)

「鳥栖のまちはとてもきれいで、みんなとても親切です」

八月下旬に来日したピーター・ホードキンソンさん

は、A・L・T(外国語指導助手)として、二期期から鳥栖西中学校の教壇に立っています。

イギリス連邦・北アイル



遠きにもありて

[18]

お便りコーナー

『自然のふとところで育った子ども時代』

福岡市東区

成富 清美さん(63歳)

二十歳の時に就職を機に、福岡に移り住んで四十年が経ちました。都会に憧れた青春時代だったので、しょう。年を重ねることに、わがふるさと・鳥栖(神辺町)の自然の中で、子ども

時代を暮らし、育った原風景が私にとって、とてもかけがえのない財産に思えてなりません。九千部山、杓子ヶ峰、河内、大木川そして田園風景に広がる四季折々の山野

ランド出身のホードキンソンさんは、大学院で経済学と政治学を専攻し、今年6月に卒業しました。「日本は世界経済の重要な位置にあり、興味を持っていました。宗教をはじめ学びたいことがたくさんあります」と話します。

あんひと こんひと

[123]

「旅行が好きで、その国の人と話すのが楽しみ」というとおり、フランス語とスペイン語に堪能で、目下、大学時代に学んだ日本語もさらに勉強中です。

週五日の授業では、世界

「いろいろな言語を学んできた経験から、外国語の勉強の仕方や北アイルランドの子どもたちとの生活の違いを生徒に教えたい」と意欲的です。

地図や外国の国旗を使ったクイズや発音の練習、聞き取りテストなどで生きた英語を教えています。

ゴルフやテニスなどスポーツ好きのホードキンソンさんは、大学時代はサッカーチームのエースストライカー。放課後は約一時間、生徒とサッカーも楽しんでいます。

庶務係では建設課の予算作成や経理、道路・河川工事等の契約、道路用地の整理、市道の拡張工事に伴い必要となる用地買収を担当しています。市民の皆さんの声に真摯に耳を傾け、利用しやすい快適な道路や河川の環境づくりのために頑張ります。



建設部建設課庶務係
久保 修平

市役所 まさぽ



草、山川で遊びほうけられた時間、空間、遊び仲間。わが家が農家だったことで、子どももアテにされた日々の暮らし…。あらため

て自然と子どもの関わりについて、「自然は子どもの教科書」と云われる言葉を問い直す昨今です。私は今春、四十二年間の保育の仕事にピリオドを打ったつもりでした。しかし、年々深刻化する幼い子どもたちの育ちの弱さ、少子化社会の現実をみると、子どもが本来持っている生命力を輝かす子育てを、この思いにかられ、また新しい保

育園づくりを始めてしまいました。宗像・玄海町の海・川・山の自然いっぱい地域で、子どもたちに元氣をもらえる仕事を続けたいと思っています。「いつまでも現役?」と自問自答しながらの日々です。わが郷里・鳥栖が時代と共に発展しつつも、豊かな自然を生かした街であってほしいと祈っています。

「新総理官邸」

先月上旬、初めて新総理官邸に古川貞二郎副官房長官を訪ねた。旧官邸には国会議員秘書時代から行っていたが、もう取り壊しの最中で、一抹の寂しさを感じながら玄關へと向かった。これまでと違い何回もの検問があり、その厳重な警備は旧官邸時代とは一変したと言えるもので、かつてのように議員の紹介や案内で

官邸見学など一切できないと聞いた。それは今日の社会情勢やテロ行為等、不測の事態を考えると納得のいくことである。このことは官邸のみならず議員会館、官庁、政党本部などでもすべて同じである。わが国は「世界で最も治安の良い安全な国」と高い評価を得ていたが、社会の

進展と情勢の激変によりそれも神話化しつつあることは、誠に残念である。国家を形成し社会を維持していく上で、どんなに近代化や国際化を進め、国民を豊かにしても「治安の安定こそが一番大切なことではないか」と思いながら玄關に入ると、情景は一変した。赤いじゅうたんと建物の中央に吹き抜けがあり、

そこに、ごんまりとした竹林がある。その鮮やかな赤と陽が射し込む緑の竹林のコントラストが美しく、今まで思い巡らしていたことが頭から一瞬に消え去った。ほんの僅かであったが、心洗われる思いがした。副長官室に着き、部屋へ案内されると、古川氏から「やあ、しばらくでした」と、いつもの気さくな笑顔

で応対してもらい、用件を済ませた。帰り際にも足を止め吹き抜けにふと目をやっていたが、国政の中核で多忙と厳戒な警備の中にも「ほっと」心を癒してくれる光景と空間があることをすばらしいことだと思った。新官邸で二十一世紀の進路に誤りのなきよう、国民の幸福のために、活躍を期待したいのである。(秀)

スポーツ文化に基づいたまちづくりをすすめようと「スポーツコンベンションIN鳥栖スタジアム」が十月五日、鳥栖スタジアムホールで行われました。今回はプロ野球解説者でテレビタレントとしても活躍中の「デーブ大久保」と大久保博元さんが「私の

が話すように、プロ野球選手になれたのは小学校一年生の時から毎日欠かさず五百回も素振りを行うなど努力を



野球界の裏話などをユーモアを交えて講演する大久保さん(写真)

Viva!ビバ スポーツ (135)

野球 大久保博元さんが講演

「継続は天性を勝る」

野球人生」という演題で講演。今夏甲子園に出場した鳥栖高校野球部をはじめ約百五十人の聴衆が、テレビでは聞くことのできない野球界やテレビ業界の裏話に熱心に耳を傾けました。意外にも「運動神経はいい方ではない」と本人

が話すように、プロ野球選手になれたのは小学校一年生の時から毎日欠かさず五百回も素振りを行うなど努力を重ねた結果と分析。「継続は天性を勝る」と夢に向かってひたむきに努力することが大切だと訴えました。最後に「野球選手の多くは九州遠征を本当に楽しみにしています。いつまでも変わらない温かい九州の人たちでいてください」と話を結びました。

さわやかさん (115)

(株) あじかん鳥栖工場は昭和五十七年十月、藤木町に設立。従業員は百三十三人で業務用食料品を製造しています。私は昨年の七月に入社して経理を担当。周りの皆さんがいつも優しく声をかけてくれるので社内の雰囲気にも

すっかり慣れました。今は料理にはまっています。特にシチューはホワイトソースから作る自慢の一品です。高校生の時、学校帰りに食べた「鳥栖駅のかしわうどん」は忘れられない青春の味。永遠に残したい鳥栖の名物ですよね。



(株)あじかん鳥栖工場勤務

宮地かおりさん (22歳、神埼町)

年金
国民
保険

確定申告・年末調整用の 支払確認書類は大切に

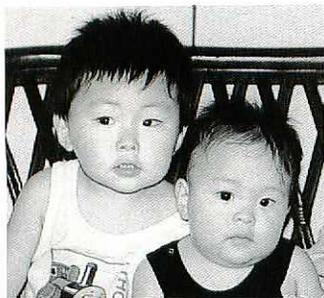
確定申告・年末調整時の参考資料として市が発行していた国民年金保険料の支払確認書は、今年度から国が収納事務を行っているため、市では発行できません。納付書で納付している方は、平成14年中（平成14年1月～12月）に納付した「納付書・領収証書」を、口座振替で納付されている方は社会保険業務センターから毎月発行される「国民年金保険料領収済額通知書（はがき様式）」を大事に保管しておいてください。

保健・福祉

知的障害者のための巡回相談

知的障害者更生相談所では、知的障害者と家族を対象に巡回相談を行います。とき●11月12日（火）午前9時半～午後3時半

パパ撮っし(229)



平祐樹さん美加さんの長男・2男

ようま 耀馬くん・けいと 慶翔くん
(2歳・1歳、轟木町)

●パパからひと言葉
仲良く手を取りあって遊びに熱中しています。

ところ●社会福祉会館
申し込み●11月5日までに福祉事務所高齢・障害者係（☎85・35054）へ

保育所の入所申し込み
12月2日から13日まで
来年4月からの入所申し込みを12月2日（月）から13日（金）まで、福祉事務所および各保育所で受け付けます。保育所は校区に限

らず希望できます。現在、入所中で来年も引き続き入所を希望する方は、申し込みは不要です（ただし、税額証明書と各種証明書は必要です）。また、出産予定者や育児休業明けの入所希望者の申し込みも受け付けます。詳しくは福祉事務所母子児童係（☎85・3552）へ。

保育所名	定員	所在地	保育所名	定員	所在地
小鳩園	120	本町	田代保育園	120	田代大宮町
白鳩園	105	原町	鳥栖双葉保育園	100	浅井町
下野園	45	下野町	慈光保育園	90	山浦町
いづみ園	105	藤木町	めぐみ保育園	105	村田町
鳥栖園	105	秋葉町	やよいが丘保育園	90	今町

献血にご協力を

とき●11月21日（木）午前10時～11時半、午後0時半～4時
ところ●ジョイフルタウン1階ウエルカムコート

問い合わせ●鳥栖養基ライオンズクラブ（☎82・1149）へ

鳥栖市ボランティア 連絡協議会交流会

鳥栖市ボランティア連絡協議会では若楠療育園、青葉園の園生を招きボランティア交流会を開きます。一般の方の参加もお待ちしております。詳しくは鳥栖市社会福祉協議会（☎85・3616）へ。

とき●11月10日（日）午前10時～午後1時
ところ●市社会福祉会館
内容●マジックショー、よさこい踊りほか
申し込み●11月5日までに同協議会へ

双子・三つ子の集まり

対象●双子や三つ子などの多胎児とその保護者
とき●11月28日（木）午前10時半から1時間程度
ところ●基山町保健センター

内容●親子遊びやしつけの話、座談会など
申し込み●鳥栖保健所健康指導係（☎83・2162）へ

入園料●大人500円、小中学生300円
問い合わせ●基山町観光協会（基山町役場経済課内 ☎92-7945）

クロスロードイベント情報

久留米市、小郡市、基山町のイベントコーナーです

もみじ祭り

(基山町)

つつじ寺として有名な大興善寺の秋の景色をお楽しみください。期間中は、JR基山駅から臨時バスが運行し、フォトコンテスト（12月25日締め切り）や野外ピアノコンサート（11月23日）なども開かれます。

とき●11月16日（土）から同25日（月）まで
ところ●大興善寺



第9回賢順記念全国箏曲祭 (久留米市)

箏曲の始祖・諸田賢順を記念して行う賢順記念全国箏曲祭は今年で9回目です。予選審査を通過した新進気鋭の箏曲家が久留米に集い、その技を競います。また、特別演奏会では、生田流、山田流の名手がそれぞれの演奏を披露します。

とき●12月1日（日）
ところ●石橋文化ホール
内容●①全国箏曲コンクール＝午前9時半開演、入場料無料②賢順記念特別演奏会＝午後3時半開演、入場料は1,000円。チケットは久留米文化情報センターなどで発売中
問い合わせ●久留米市市民文化振興室（☎30-9224）

子育て支援センター 「あそびの会」

就園前の幼児を対象に、あそびの会を開きます。時間はいずれも午前10時から11時半までです。

詳しくは子育て支援センター(☎84・5122)へ。

区分	とき	ところ
いないいないばあひろば(石のうち1日)	11月18日(月) 11月19日(火) 11月21日(木) 11月22日(金)	館公民館 里公民館 代公民館 田公民館 栖公民館 鳥公民館
園庭開放 おひさまひろば	11月6日(水) 11月13日(水) 11月20日(水) 11月27日(水)	園園園 野野野 小下白 鳩鳩鳩 野野野 みみみ

もしもしネット

若楠療育園生活支援センターでは、障害児・障害者の方を対象に医療やリハビリなどに関する相談に応じる「もしもしネット」を開設しています。お気軽にご相談ください。

相談内容 ● 医療相談(看護・介護・歯科)、リハビリ相談、生活相談(保育・就労・日中活動)ほか

電話番号 ☎83・1121 老人テレホン

県では、老人テレホン(☎0952・30・6565)を開設。電話で高齢者の暮らしや健康、福祉、住宅などの情報を提供していますのでご利用ください。

詳しくは、県長寿社会課(☎0952・25・7054)へ。

「二存じ」ですか

下水道工事店の指定取り消し

市では次の下水道工事店の指定を取り消しましたので、お知らせします。詳しくは下水道課(☎85・3542)へ。

- ①原口雅治産業(株)(下野町3120-9、10月7日付け)
- ②国武設備(立石町12-151、10月8日付け)
- ③(株)高尾組(飯田町447-2、10月21日付け)

11月のよろず相談

とき ● 11月13日(水)・

27日(水) 午前9時半～午後3時半(27日は午前10時から)

ところ ● 市役所2階第1会議室

内容 ● 心配ごと相談、交通事故相談、法律相談など。27日は交通事故相談と法律相談のみ。弁護士による法律相談は午後1時からで、事前に予約が必要です。

問い合わせ ● 広報広聴課市民相談広報係(☎85・3576)

11月の心配ごと相談

とき ● 毎週水曜日、午前9時半～午後3時半

ところ ● 社会福祉会館(第2水曜日は市役所2階第1会議室)

相談員 ● 民生委員・児童委員

問い合わせ ● 市社会福祉協議会(☎85・3455)

個人事業税

12月2日までに個人事業税(第2期分)の納期限は12月2日(月)です。11月10日ごろ佐賀県

税務所から送付される納付書で忘れずに納めてください。

詳しくは同事務所(☎0952・30・3161)へ。 合同就職面接会

とき ● 11月21日(木) 午前10時～午後4時

ところ ● マリトピア

対象 ● 一般求職者、未就職者、大卒等(来春卒業予定者・未就職卒業生)

面談予定企業 ● 60社
問い合わせ ● 雇用・能力開発機構佐賀センター(☎0952・26・9496)

講座

赤十字各種講習会

とき ● ①家庭看護法介助員養成講習会 11月19日(火)・同22日(金)・同26日(火)・同29日(金)

② 午前9時半～午後3時半

③ 幼児安全法支援員養成講習会 12月1日(日)・同7日(土)・同8日(日) 午前9時半～午後3時半

④ 幼児安全法一般講習会 11月21日(火) 午前9時半～午後0時半

ところ ● 日本赤十字社佐賀県支部(佐賀市)

対象 ● いずれも全日程に参加できる15歳以上の方

定員 ● 各20人

受講料 ● 無料(ただし、いずれも教材費等として1000円が必要)

持ち帰るもの ● 筆記用具、動きやすい服装、昼食

申し込み ● ①は11月15日まで ②は11月26日まで ③は来年1月17日までに同支部(☎0952・25・3108)へ

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

◆第7回講座：続筑紫の合戦

とき ● 11月16日(土) 午後1時半

ところ ● 中央公民館3階

講師 ● 高尾平良氏(鳥栖市文化財保護審議会委員)

その他 ● 参加無料、申し込み不要

問い合わせ ● 教育委員会生涯学習課(☎85・3695)

第3回親子陶芸教室

対象 ● 市内在住の小学生と親(各1人)

とき ● 11月30日(土)・12月1日(日)・同14日(土)・同21日(土) 午前

9時半～11時半(ただし、12月21日は午後1時半～3時)

ところ ● 勤労青少年ホーム

講師 ● 松尾伊知郎氏(魚蓮坊窯)

定員 ● 親子10組

受講料 ● 1組2000円

申し込み ● 往復はがきに住所・親子の氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、11月20日までに教育委員会生涯学習課(〒841-8511鳥栖市宿町1118番地 ☎85・3521)へ

陶芸教室

対象 ● 市民一般

とき ● 12月5日から来年2月13日まで(毎週木曜日、全10回) 午後1時半～3時半

ところ ● 勤労青少年ホーム

講師 ● 松尾伊知郎氏(魚蓮坊窯)

定員 ● 15人

受講料 ● 5000円

申し込み ● 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、11月20日までに教育委員会生涯学習課(〒841-8511鳥栖市宿町1118番地 ☎85・3521)へ

■第16回麓矯正展

11月9日(土)・10日(日) 午前9時半～午後4時(10日は午後3時半まで)、麓刑務所構内(山浦町)。
①刑務所作業製品の展示即売会＝木工家具、パーベキューセット等の金属製品、紳士・婦人靴等革製品など
②ミュージックショーなどの各種イベントほか。詳しくは、麓刑務所企画部門(☎83-9196)へ。

■伝承あそび

11月9日(土) 午前10時～午後3時、サンメッセ鳥栖広場(雨天時は大会議室)。草花あそび、わら細工、紙あそびなどのコーナーのほか、よさこい踊りや皿まわしもあります。材料費200円(4歳以上、保険料を含む)。水筒、帽子を持参してください。詳しくはNPO法人ぽっぼ・わーど(勤労青少年ホーム内 ☎83-7415)へ。

■園芸作品展示会

11月16日(土)17日(日) 午前10時～午後4時、市立図書館。寒蘭、万年青、盆栽の作品を展示します。入場無料。詳しくは園芸友の会・北川(☎82-1661)へ。

■第6回田園コンサート

11月16日(土) 午後6時開場、同7時開演、鳥栖南部地区共同乾燥施設(安楽寺町)。ブラザー・トムさんのトーク&紙芝居ほか。入場料1000円。詳しくはJ.A.鳥栖支所(☎82-3121)へ。

■第20回ファミリー胎響コンサート

11月8日(金) 午後1時半～、市立図書館。聖マリア病院新生児センター・橋本武夫部長の育児講演と楽しい音楽の集いです。入場無料。詳しくは鳥栖新聞事務局(☎83-7470)へ。

対象・定員 ●小学4年から中学2年までの男子30人
活動期間 ●来年3月29日(土)から11月30日(日)まで(隔週金曜日夕方1日曜日の昼過ぎまでの2泊3日、18回開催)
内容 ●農作業体験、自然観察など
参加費 ●無料(交通費、作業衣服などは各自負担)
応募方法 ●11月30日までに

次の必要事項を記入のうえ、郵送またはファクシミリで送付してください。記入事項①住所②保護者および本人の氏名③電話④性別⑤生年月日⑥15年度の学年⑦本人による参加理由
応募先 ●市村自然塾九州(〒841-0087鳥栖市河内町2212-2 ☎82-5211、FAX82-5502)

市村自然塾九州

“生きる力を大地から学ぶ”
来年度塾生を募集



農作業を体験する市村自然塾のテスト塾生

募集

宅地を分譲します

募集団地 ●①弥生が丘団地(今町)44区画②くらのうえ団地(蔵上3丁目)68区画
▽いずれも宅地のみ分譲で建築条件なし
申し込み ●県住宅供給公社(☎0952-25-2524)、県営住宅管理課鳥栖分室(☎81-3020)へ。
資料は市建設課(☎85-3599)でも配布します

職業訓練受講生

佐賀職業能力開発促進センターでは、再就職のための技能習得を希望する人を対象に、来年1月期の受講生を募集します。

水道

水道メーターを取り替えます

水道課では計量法に基づき、8年の有効期限に達する水道メーターを取り替えます。
◎メーターボックスの上に物を置かないでください。
◎メーターを取り替える間、水は出ません。ご了承ください。

詳しくは同センター(☎0952-24-4231)へ。
訓練科目 ●テクニカルオペレーション、金属加工、電気設備、住宅サービス、ビジネスワークの各料
訓練期間 ●1月7日から6カ月
申し込み ●受講を希望する人は12月6日までに最寄りの職業安定所へ応募書類を提出してください

11月の日程は次のとおりです。詳しくは水道課(☎85-3538)へ。
12日(火) 萱方町、古賀町、牛原町
13日(水) 田代本町、柚比町、今町、神辺町、加藤田町、古賀団地
14日(木) 高田町、安楽寺町、東町、京町、田代昌町、田代新町、田代上町、原古賀町、原古賀町住宅区、村田町
15日(金) 本町、本鳥栖町、商工団地
18日(月) 布津原町
19日(火) 宿町、山浦町
20日(水) 曾根崎町

高齢者就職情報

高齢者職業相談室では、次のような求人申し込みがあります。詳しくは同相談室(☎85-3556)へ。
決定済みの場合もありますので、ご了承ください。
◎警備員(中原町)：18歳～60歳、15万3600円
◎運転手(上峰町)：20歳～55歳、18万～23万円
◎農産物、イチゴの検査(三根町)：55～65歳、時給850～1000円
◎土木作業員(北茂安町)：18～59歳、22万5000～27万5000円
◎倉庫内軽作業(江島町)：年齢不問、時給700～945円
◎営業(田代大官町)：45～60歳、15万円

ガッツ Guts サガン鳥栖

背番号100「KUBOKI」



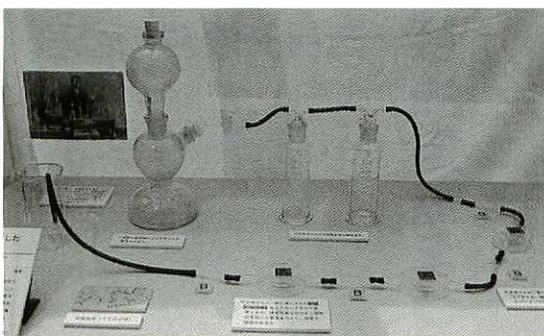
窪木範二さん（百歳、久留米市）は大のサッカーファンです。窪木さんの新聞記事を読んだ牟田市長が「今期低迷するサガン鳥栖もおじいちゃんのように元気で飛躍するようあやかりたい」と十月八日、窪木さん宅を訪問しました。

牟田市長は、サガン鳥栖の古賀社長に掛け合って作ってもらった「背番号100、KUBOKI」と背中に記された選手サイン入り特製ユニフォームと鳥栖、久留米両市長の激励文入りサッカーボールを贈呈。窪木さんは、思いも寄らぬプレゼントに終始ご満悦の様子でした。

窪木さんは、広島高等工業学校（現 広島大学）在学中からの八十年以上にも及ぶ筋金入りのサッカーファン。「サッカーのテレビ中継があると夜の二時だろうが三時だろうがテレビにかじりついて困っています」と妻の節子さん（89歳）は半ばあきれ顔で話しました。

サッカーの魅力は「なんぼ上手な選手がたくさんおっても試合に勝てるとは限らない所」と話します。「代表監督に何故言葉のわからない外国人監督を招聘するのか」「ファール覚悟のプレーが最近多くて見苦しい」とサッカー談義になると窪木さんのおしゃべりは止まりません。

サガン鳥栖については「一部に早くあがるようにがんばってほしい。サガン鳥栖が一部に上がれば久留米も活気づく」と百歳とは思えないしつかりとした口調で話しました。



破傷風菌の純粋培養をするために北里柴三郎が用いた実験装置（中富記念くすり博物館収蔵品）

北里柴三郎は、明治二十二年（一八八九）年に破傷風菌の純粋培養を世界ではじめて成功させました。

破傷風菌とは、当時大変恐れられていた病気である「破傷風」の原因となる病原菌で、この実験の成功は「血清療法」という新しい治療法の

永享五年（一四三三）、大内氏に打ち負け自刃した少弐満貞の後は、子の嘉頼、教頼が継ぎ、少弐氏十一代、十二代を名乗ります。十五世紀中頃から後半の頃で、この時期筑紫氏は、終始少弐氏の有力家臣として、行動を共にしています。

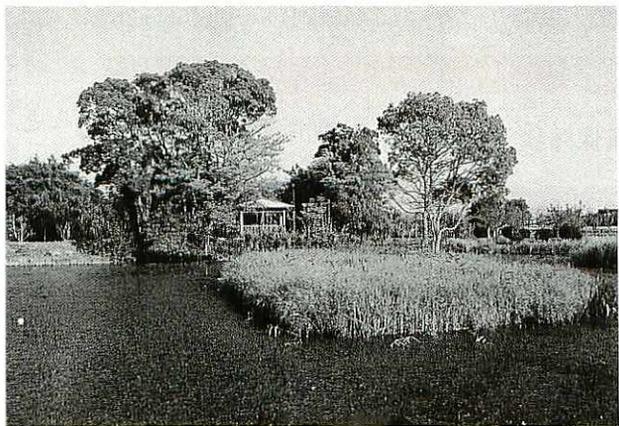
少弐教頼が筑紫教門（下野入道）にあてた所領安堵状が残されています。嘉吉元年（一四四二）のもので、筑紫教門に対し「筑前国筑紫村地頭職並びに庄分、夜

中世山城と筑紫氏 Vol.125 勝尾城と筑紫氏を巡る人々 その四

須東郷高田村内5町分、鞍手郡内楠橋大隈村、肥前国三根郡寒水村大保山城守相継地、同郡東津、肥後国玉名郡高野村5町について、親の少弐満貞の判のとおり、引き続き所領を安堵するというものです。

この安堵状が出された嘉吉元年は、兄の少弐氏十一代嘉頼が没した年で、新たに十二代を継いだ教頼が代替わりに伴い、家臣それぞれの所領を改めて認められたと考えられます。

少弐教頼 少弐氏十二代の当主。先に見たように筑紫氏に所領を安堵した人物で、筑前の支配を巡り大内氏と対立します。安堵状が出された嘉吉元年には、肥前に攻め込んできた大内勢を、三根郡において撃退します。このとき少弐勢の主力となったのが、馬場、横武、筑紫、朝日、宗、出雲、



横武クリーク公園として整備されている横武城跡（神埼町）

江上などの一党で、筑紫氏もその一翼を担っていたことが知られています。

消えゆく民具 【売薬用具編】

VOL.153 ● 破傷風菌培養装置

開拓へとつながりました。このときに用いたのが「破傷風菌培養装置」と呼ばれるものです。ここでは破傷風菌がその生育に酸素を嫌う嫌気性細菌であるという特性を生かし、装置内を水素で置換させ、酸素を遮断しています。

北里柴三郎は、熊本県の生まれで、コレラや結核などの原因解明と治療法の開拓者であるコッホに師事し、私立伝染病研究所、慶応義塾大学医学部を創設して、日本の公衆衛生の維持や結核の予防、医学、医学教育の発展に大きく寄与しました。（文責・中富記念くすり博物館）

田代太田古墳を一般公開

12月1日(日)、田代本町

6世紀後半代に造られた彩色壁画系の装飾古墳で、国史跡に指定されている田代本町の「田代太田古墳」の石室内を一般公開します。参加無料で申し込みが必要です。

とき ● 12月1日(日) 午前10時～正午、午後1時～3時



田代太田古墳の石室内部

ところ ● 田代太田古墳集合(国道34号田代公園入口信号から北へ約400m)
その他 ● 駐車場がないため、自家用車の来場はご遠慮ください
申し込み ● 教育委員会生涯学習課(☎85・3695)へ

文化事業協会 創立20周年記念 クリスマスマス公演

市文化事業協会では、創立20周年を記念してクリスマス公演を次の2部構成で行います。

①「トム・ソーヤの冒険」



詳しくは市民文化会館(☎85・3645)へ。
①「トム・ソーヤの冒険」2幕
とき ● 12月7日(土)、午後1時半開場、午後2

市長交際費の公表

(今年7～9月の支出状況)

区分	件数	金額(円)
弔慰	9	149,850
見舞	5	132,100
御祝	11	86,950
賛助	6	46,000
激励金	1	10,000
会費	1	4,000
接遇	7	179,925
その他	0	0
計	40	608,825
本年度累計	90	1,095,829

長崎街道まつり 11月17日(日)

市内の旧長崎街道を歩いて巡る楽しい催しです。ふるってご参加ください。詳しくは鳥栖市観光協会(☎83・8415)へ。

とき ● 11月17日(日) 午前10時～午後3時

ところ ● 田代八坂神社、鳥栖八坂神社、轟木日子神社

間(約4km)
内容 ● 茶屋の出店、記念通行手形の発行(有料)、福引き、旧家の公開(予定)、参加団体のアトラクションなど

参加方法 ● 上記のうち最寄りの神社で受け付けます。徒歩でご参加ください

時間演

ところ ● 市民文化会館

入場料 ● 前売券Ⅱ一般1000円、子ども(小学生から高校生)500円、当日券は500円増し。アイルックス会員は無料

②「米百俵」3幕
とき ● 同日、午後6時開場、午後6時半開演

ところ ● 市民文化会館

入場料 ● 前売券Ⅱ一般2500円(アイルックス会員1000円)、子ども(小学生から高校生)1000円(アイルックス会員は無料)、当日券は500円増し

チケット取扱所 ● 同上

生活環境

■資源物・不燃ごみ回収のコンテナを市役所に設置

市では、市役所庁舎前広場に資源物・不燃ごみの回収コンテナを今月から設置しました。ただし、可燃ごみや粗大ごみおよび以下のことが守られていない資源物やごみは一切お引き受けできませんのでご注意ください。

詳しくは、生活環境課環境衛生係(☎85-3561)へ。
とき ● 毎週月曜日から金曜日までの午前9時～午後4時まで(土・日曜日、祝祭日は行いません)

持ち込み方法 ● 市役所時計台横(市役所旧正面入口)に設置されたコンテナに資源物の種類ごとに分けて入れてください

持ち込める物 ● ①資源物=スチール缶、アルミ缶、1升瓶、ビール瓶、無色透明瓶、茶色瓶、その他の色瓶、ペットボトル、食用廃油、スプレー缶、蛍光管、乾電池

②その他の不燃ごみ
その他 ● 缶、瓶、ペットボトルは中身を洗い、蓋、ラベルをはずして出してください。その他の不燃ごみは市指定ごみ袋でコンテナの横に出してください。

市報とす

毎月1日・15日発行
(市報とすは再生紙を使用しています)

編集発行 ● 鳥栖市総務部広報広聴課

〒841-8511

佐賀県鳥栖市宿町二一八番地

FAX 851994
TEL 853513

人	口	平成14年10月1日現在		()内は前月比
総数	男	女	世帯数	
61,203(+39)	29,457(+15)	31,746(+24)	21,455(+26)	

11月の納税

国民健康保険税(6期分) 納期限 ● 12月2日
(口座振替は11月29日引き落とし)

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
● 水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

鳥栖市ホームページ <http://www.saganet.ne.jp/tosu/>
市への提言・意見 FAX (83) 3310